

より良い行政への 変革をリードする エンタープライズ インテリジエンス

日本の公共部門における
ベライゾンの展望

verizon^v



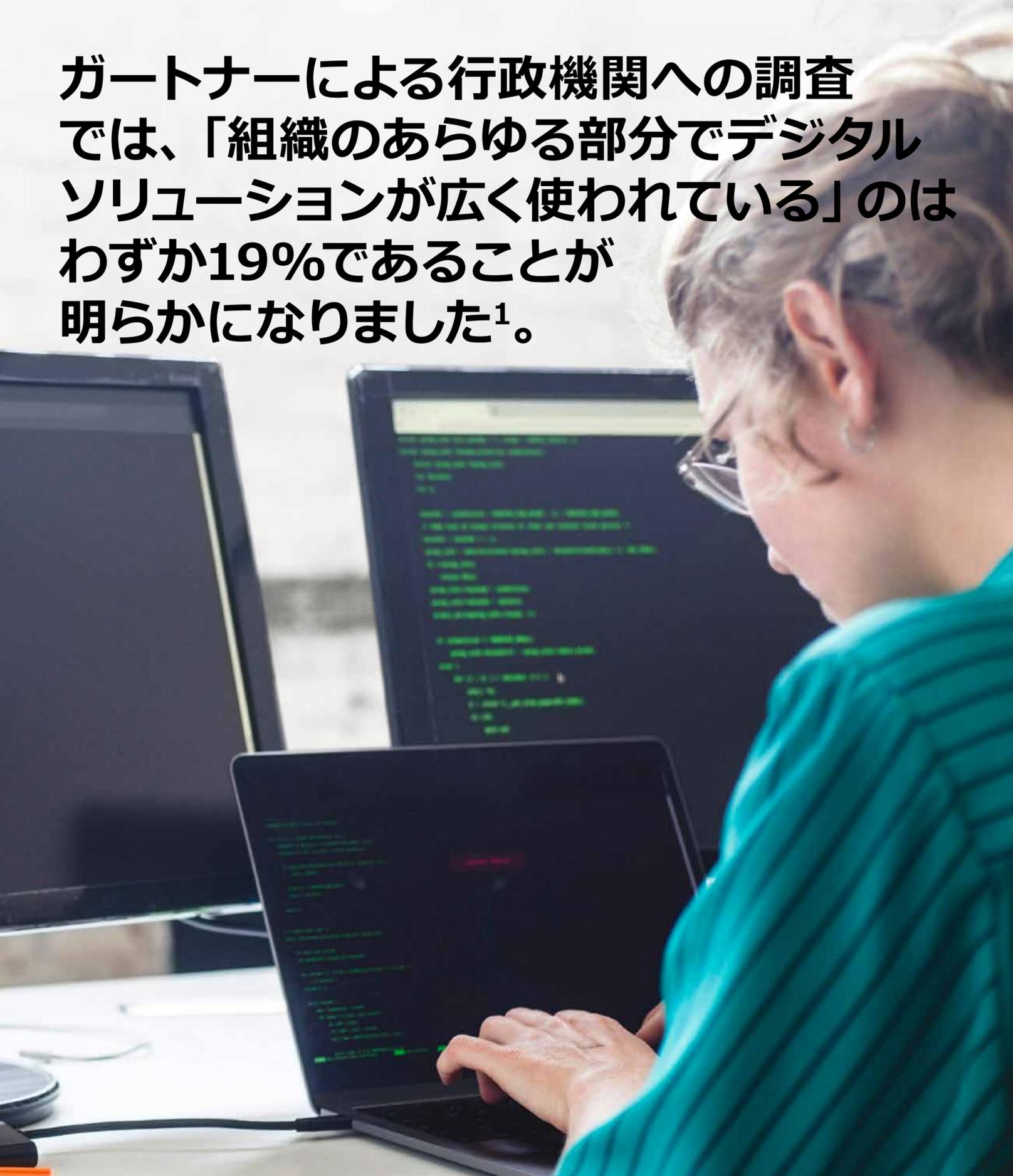
すべての人のために、 公共サービスを変革する

テクノロジーを駆使した組織になるために

パンデミックは、多くの政府機関にとって警鐘を鳴らすものでした。公共サービスのデジタル化に対する緊急の必要性から、政府機関は職員と市民のための新しいハイブリッドソリューションに投資することを余儀なくされました。この変革は、政府サービスを劇的に向上させる機会となりました。

この変化に取り組むため、ベライゾンではエンタープライズ・インテリジェンスを使用して、政府がより効率的でユーザーフレンドリーかつシームレスな公共サービスを提供できるよう支援します。エンタープライズ・インテリジェンスは、テクノロジーを駆使し、政府が運営する全体的なビジョンを捉え、最新のテクノロジーとパートナーソリューションをサポートする安全なプラットフォームを提供します。これらのプラットフォームを採用した機関は、情報を継続的に知見に変え、一貫性のある、明確な政府目標に導かれた「次に行うべき最適な行動」を推進できます。





ガートナーによる行政機関への調査では、「組織のあらゆる部分でデジタルソリューションが広く使われている」のはわずか19%であることが明らかになりました¹。



より良い市民体験

公共サービスに対する市民の期待は高まり続けています。2019年の単独のレビューによれば、民間のサービスと比較した場合、オーストラリア人の公共サービスへの満足度が低いことが報告されています。さらに、58%の機関がデジタルのスキルが不足していると回答しており、公共部門のサービスを近代化し、コミュニティの期待に応えることが妨げられています²。



リアルタイムの意思決定

行政は、効率的な計画と意思決定にしばしば苦慮してきました。人工知能 (AI) を用いたビジネスインテリジェンスとデータサイエンスは、介入が遅れることによるコストを大幅に削減し、応答性の高いタイムリーな公共サービスを提供できます。ガートナーは、2024年までに、行政のAIおよびアナリティクス投資の60%が、業務上のリアルタイムの意思決定と成果に直接影響を与えることを目指すと予測しています³。



ケースマネジメント・アズ・ア・サービス (CMaaS)

ケースマネジメント・アズ・ア・サービス (CMaaS) は、レガシーシステムをモジュール式のケースマネジメント製品に置き換えることで、組織に俊敏性をもたらします。ガートナーは、2024年までに、コンポーザブル型ケースマネジメント・アプリケーション・アプローチを導入している行政機関は、導入していない行政機関よりも、少なくとも80%速く新機能を実装できると予測しています³。

今日における課題

公共サービスの改善やサイバーセキュリティへの需要が高まる中、APACの公共部門は対応に苦勞していました。コネクテッドデジタルエクスペリエンスは、もはや、市民の要望ではなく、必要不可欠なものへと変化を遂げています。

乏しい視認性

KPMG の依頼で Forrester Consulting が行った調査では、約3分の1の行政が、シチズン・セントリック（市民中心）なアプローチを進める上での主な障壁として、チャンネル、管轄、場所を跨いで存在するデータのサイロ化を挙げています⁴。先進テクノロジーによって、機関は市民の行動をより明確に把握し、コミュニティのニーズにより良く対応できるようになります。

スケールアップの失敗

ガートナーの調査によると、注力と投資はあまり成果を上げておらず、デジタル行政プログラムの55%が拡張に失敗しています。166の行政機関を対象とした調査では、回答者の10%が、市民向けのデジタルサービスの実験、検討、展開の初期段階にあると回答しました。成熟度が最上位の段階に達しているとは回答したのは、わずか5%でした⁵。

サイバーセキュリティとデータプライバシー

APACにおけるサイバー攻撃の増加は、この地域の急速なデジタル化とサイバーセキュリティに対する認識、トレーニング、規制の乏しさに起因しています。IBM X-Force Threat Intelligence Index 2022によると、アジアは2021年に最も攻撃された地域で、その数は全世界の攻撃の26%を占めました⁷。

デジタルサービスにおける不足

DeloitteがAPACの7カ国を対象に行った調査によると、41%の人が自力でデジタルサービスにアクセスすることに苦勞していることがわかりました。その上、回答者の67%が、公共機関のサービスの質と民間企業が提供するサービスの質が同等であることを期待しています。2025年までに新たに9億人のインターネットユーザーが増えると予測される中、政府によるデジタルサービスへの投資の必要性は高まり続けています⁶。

アジア太平洋地域の公共セクターの知見

APACの政府関係者や市民は、公共セクターがデジタルサービスに十分な投資を行っていないと考えています。人々は、民間企業がそうであるように、政府にもチャンネルを横断した優れたサービスを提供することを期待しています。

新型コロナウイルス感染症の流行は、正しい方向への後押しとなりましたが、サイバーセキュリティに対する意識の欠如や地域社会からの圧力により、行政機関は素早く行動することを余儀なくされています。デジタルトランスフォーメーションは、公共部門が迅速にイノベーションを起こし、期待に応え、時代の流れに沿っていくことを支援します。

業界水準との比較

市民は今、公共部門にUberのようなサービスを求めており、政府もこの課題に立ち向かっています。政府のテクノロジー投資は軒並み増加しており、業界のリーダーたちは、安全性を維持しながら市民へのサービスを向上させるためにデジタルツールが果たす重要な役割を理解しています。

77% FlexeraによるIT支出調査の回答者の77%は、組織が、ITに年間2,500万米ドル以上費やしていると回答し、14%は、年間5億米ドル以上費やしていると回答しました⁸。

APACにおけるデジタルトランスフォーメーション (DX) への支出は、前年比約18%増に達すると予測されており、政府が同地域の10%を占めることとなります⁹。

APACにおけるセキュリティソリューションおよびサービスへの支出は、2022年には、2021年からの前年比で15.5%増加すると予測されています¹⁰。

政府のデジタルトランスフォーメーションは、IT部門への支出増が予測され、その未来は明るいと言えます

- 今後3年間で9億人の市民がオンラインコミュニティに参加することが予想されるため、APACの行政のITへの支出は、2025年までに毎年8%成長すると予測されています¹¹。
- 2021年から2026年の間に、APACのAIソリューションへの支出全体の約10%を、政府が占めることとなります¹²。

ベライゾンが 御社のための ソリューションを 構築

ベライゾンは、より良い行政と公共サービスというビジョンを、より早く現実のものにするお手伝いをします。

市民体験を改善する信頼性の高い5Gネットワークから、シームレスなトレーニングを可能にする高度なバーチャルリアリティまで、ベライゾンは行政機関のニーズを満たす適切なツールを備えています。

私たちは、お客様のトランスフォーメーションパートナーとして、接続性、効率性、安全性の高い環境を共創します。

私たちはこれを、エンタープライズインテリジェンスと呼んでいます。



私たちの取り組み



環境を繋げる

適切なネットワークを持つことは、優れたユーザーエクスペリエンスのために必要なアクセスや接続性を提供する上で、最も重要なことです。信頼性の高いネットワークは、従業員がより効果的に働くために必要な労働環境を提供し、拡張性、柔軟性、そして、適応性のある市民サービスの提供を実現します。ベライゾンのコラボレーションとコミュニケーションのためのソリューションは、行政関係者、パートナー、サプライヤー、そして、市民が簡単かつ効果的に連携できるように、ネットワーク上に配置されます。



視認性の向上

多くの機関がモノのインターネット (IoT) 技術を利用して、機器の制御、ビルのシステムの監視、またはその他のタスクを実行しています。the U.S. Government Accountability Officeが機関向けに行った調査では、“IoT技術を使用するメリットとして、データ収集の増加と業務効率の向上が最も多く報告されています”⁸。データの収集と可視性の向上は、最終的に意思決定を助け、より公共に役立つ技術開発を支援できます。

適切なツールがあれば、従業員は簡単にデータを収集し、行政と市民の間のやりとりを改善するために役立つ洞察が得られます。



トレーニングと教育をアップグレード

行政機関にとって5Gは、バーチャルリアリティ (VR) などの新興技術を、新しく、革新的な方法で活用するための原動力となります。例えば、5Gを利用したバーチャル・トレーニングは、安全な環境で行政機関の従業員に現実的なトレーニングを提供します。同時に、トレーニング中に通常業務に従事できない従業員の数を削減できます。

教育分野においては、VRは生徒に、3次元の仮想環境で教育コンテンツに触れる新しい可能性を提供します。例えば、VRヘッドセットを装着した生徒が、宇宙に関する授業でデジタルの星や惑星を操作することができます。また、5Gが実現する高速ネットワークに誰もが接続できれば、教育機関は、より多くの学生に、より公平な体験を提供できるようになります。

私たちの取り組み



サイバーセキュリティの強化

公共部門におけるサイバーセキュリティに関しては、いかなる攻撃にも対応できるよう、万全の備えが必要です。長期的なプログラムによるアプローチを確立するには、機関がサービス指向アーキテクチャ、セキュリティ、エンドユーザーの能力、可用性について事前に要件を確立する必要があります。

データのインベントリを作成し、データを安全に移動する最良の方法を考えることは、市民の機密情報を保護する賢明な戦略です。組織はまた、データをエンドユーザーが利用できるようにし、意思決定者に最適な形でデータを提示する方法を検討する必要があります。ベライゾン は、お客様と共に成長できるセキュリティ戦略の策定を支援し、脆弱性評価とペネトレーションテストを実施して、セキュリティの状態を把握するのに役立ちます。



公共安全の強化

低遅延と高速を実現する5Gの能力と、コンピューターとストレージリソースを公共機関に配置することで、公共に豊かな可能性をもたらします。例えば、この技術により、救急隊員はHDビデオフィードなどの大容量データファイルを共有し、緊急事態に効果的に対応するためにデータを迅速に収集・精査することができます。

また、AIを使用してデータを分析し、人命救助の現場で物体検出が可能になります。また、ベライゾンのネットワークでは、ジオロケーションデータとウェアラブルセンサーを使用して、救急対応者のステータスや位置をほぼリアルタイムで監視することもできます。



導入事例



課題

ある行政機関は、業務に遅れが生じており、急速な進歩を促進するために技術革新を活用する必要がありました。

ソリューション

5G対応技術の能力を探求するためのリビングラボコンセプト。ベライゾンの5G Ultra Widebandは、広帯域、高速、低遅延を実現し、プロジェクトをサポートします。

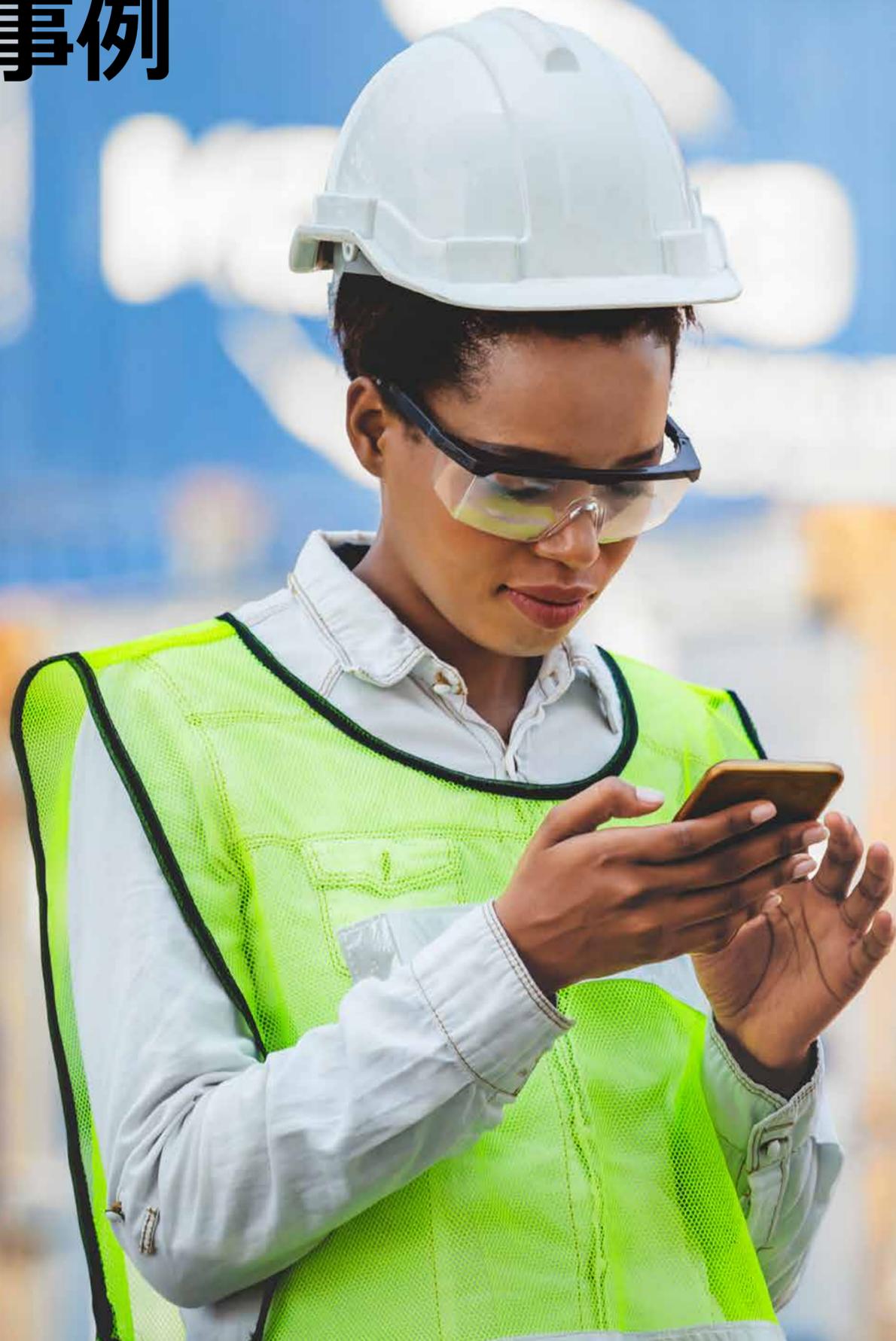
結果

航空および地上車両の両方に対する無人物流プログラムにより、人員の安全性が向上しました。

小規模のプロトタイプテストドライブを可能にし、すべての技術を国防総省の傘下に収める必要がなくなりました。

ドローン、コネクテッド・ビークル、エネルギー通信、セキュリティの分野で、最先端の5Gアプリケーションのテストと改良を促進しました。

導入事例



課題

ある複合用途の港湾では、コネクティビティに関して多くの複雑な問題に直面していました。情報の手入力やパブリック4Gの限界などの要因で、非効率的な運用が続いていました。

ソリューション

ベライゾンのプライベート5Gネットワークは、ABPに港湾全域で信頼性の高い低遅延のコネクティビティを提供しました。

結果

ネットワークと通信の一部を統合した新しいプライベートネットワークにより、セキュリティを強化しました。

高速なデータ交換とほぼリアルタイムの分析により、可視性が向上しました。

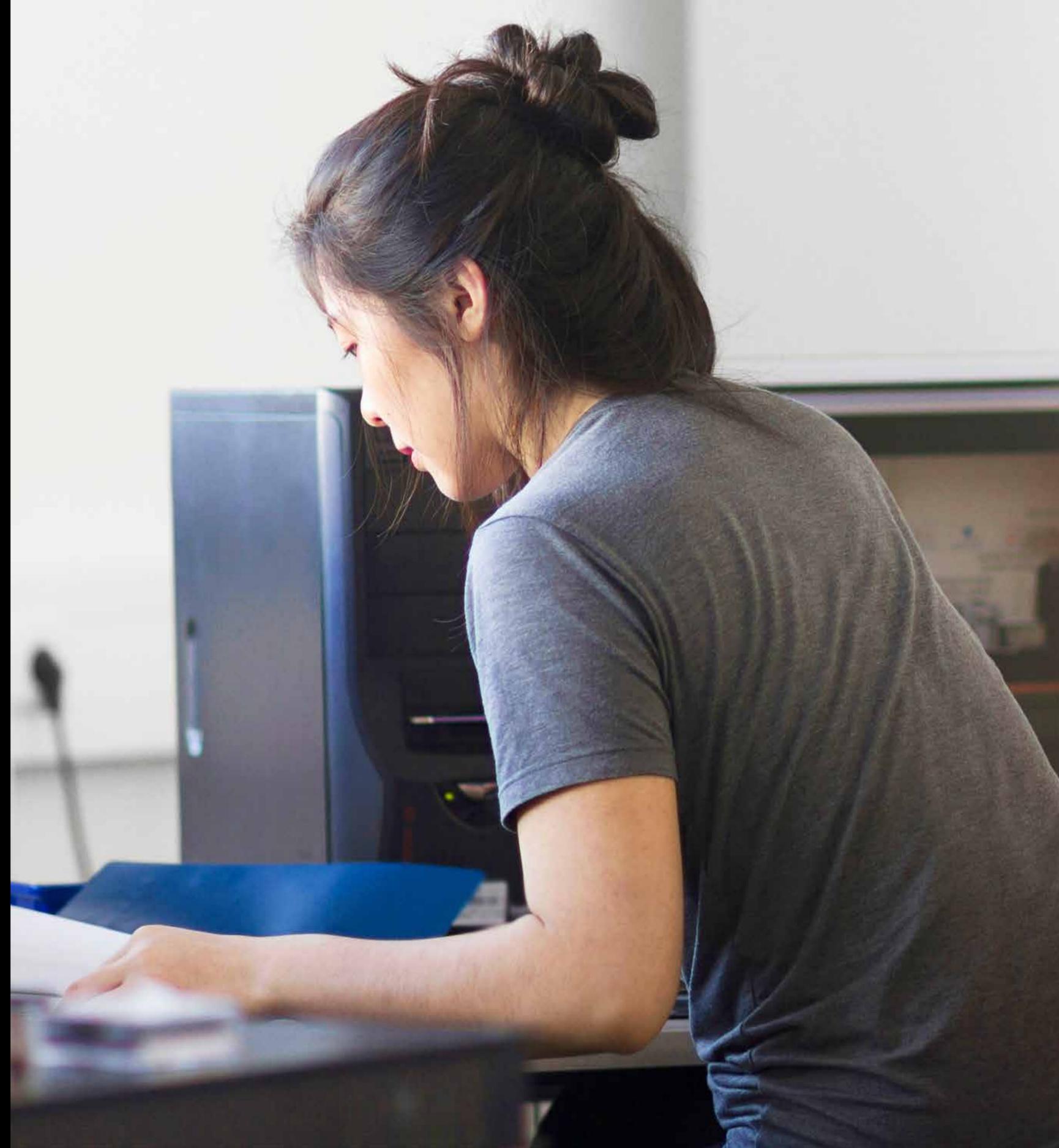
より効率的なコネクティビティが従業員に自信を与え、結果、士気が高まりました。

ローカルエリアでの 存在感

ベライゾンジャパンは、2004年以来、
電気通信事業者のライセンスパートナーとして
活動しています。

国内および大西洋を横断するインフラに支えられ、
様々なマネージドボイス、データ、
IPサービスを提供しています。

ベライゾンは、日本およびその他20の市場
で、software-defined networking (SDN)および
ネットワーク機能の仮想化 (NFV) サービスを提供し、
世界有数のクラウドサービスプロバイダーと
Secure Cloud Interconnectを提供しています。





当社の強み

ベライゾンをお選びいただくことで、ローカルだけでなく、グローバルのリソースもご活用いただけます。当社の総合力により、比類のない接続性とサイバー攻撃の脅威に対する保護をご提供します。

99%

フォーチュン500に
選ばれた企業の99%が
当社の顧客です。

9

世界9か所にセキュリティ
オペレーションセンター
(SOC) を所有

150+

150ヶ国以上

2,400+

毎年2,400名以上の
セキュリティチーム
メンバーへ研修/認証を
実施

34TN

お客様を守り、脅威を
最小限にとどめるため、
毎年34兆のログを処理

世界的に認知されています

- Gartner Magic Quadrant Leader
(Network Services and Managed IoT Connectivity Services)
- Omdia Global IT Security Services Leader
- Unified communications as a service (UCaaS) leader for enterprise

次なるステップ

エグゼクティブ・
ブリーフィングで、
パートナーシップを
次の段階に
引き上げましょう。

ベライゾンは、スマートな未来に向けて、
お客様がどのような状況に置かれていても、
前進することを支援します。

また、お客様の将来のビジョンを明確にするために、
コネクテッド・フューチャー・ワークショップを
開催することも可能です。試行錯誤を重ねた
フレームワークに従うことで、
私たちは以下のようにお客様をサポートします。

- 業界のリーダーが実践していることを学ぶ
- トランスフォーメーション・アジェンダを模索する
- ブレインストーミングの機会
- ロードマップを作成する
- 次のステップを決定する

お問い合わせ

+81.3.5293.9000
apaccontactus@verizon.com



1. Gartner Survey Finds More Than Half of Digital Government Programs Are Failing to Scale
2. Our Public Service Our Future: Independent Review of the Australian Public Service
3. What Technology Trends Enable Government CIOs to Meet Stakeholder Needs?
4. Government service delivery in a digitizing world
5. Gartner Survey Finds More than Half of Digital Government Programs are Failing to Scale
6. Gov't IT spending in APAC to reach US\$151-B by 2025
7. X-Force Threat Intelligence Index 2022
8. FLEXERA™ 2022: Tech Spend Pulse
9. Digital Spending in Asia/Pacific* to Reach US\$1.05 Trillion by 2026, IDC Reports
10. Security spending in Asia Pacific to grow 15% to \$31 bn: IDC
11. Gov't IT spending in APAC to reach US\$151-B by 2025
12. IDC: AI Spending Will Rise Over \$46 Billion by 2026 in Asia/Pacific
13. Internet of Things: Information on Use by Federal Agencies

verizon